



ほっこり 名古屋広小路店

# 2024年2月期第1四半期決算説明資料

株式会社ジェイグループホールディングス

(3063)

2023年7月31日



# 会社概要



会社名	株式会社ジェイグループホールディングス
本社所在地	名古屋市中区栄三丁目4番28号
設立	1997年3月3日
代表者	新田二郎(代表取締役会長) 中川晃成(代表取締役社長)
資本金	58百万円(2023年2月末日現在)
従業員数	グループ計1,453名 ※内正社員数367名(2023年2月末日現在)

## 子会社

株式会社ジェイフィールド  
株式会社ボカディレクション  
株式会社かわ屋インターナショナル  
株式会社かわ屋東京  
株式会社ジェイアセット  
株式会社ジェイキャスト  
NEW FIELD NEW YORK.LLC.

## 飲食サービス業を中心に関連事業を展開

当社グループは食文化を主軸とした総合サービス企業を目指し、フードサービスを中心に飲食事業、不動産事業、およびその他関連事業を展開しております。



# 目次

1. 連結決算概要		2. トピックス	
サマリー	..... 5	「高速道路」	..... 16
業績の概要	..... 6	「かわ屋」	..... 17
連結貸借対照表	..... 7	新店舗紹介	..... 18
セグメント別業績概要	..... 8	資産の流動化と事業の整理	..... 19
既存店コロナ前比(売上・客数・客単価)	..... 9	テレビ等の放映実績	..... 20
店舗の推移	..... 10	今期の業績見通し	..... 21
店舗ポートフォリオの改善	..... 11	株主還元について	..... 22
収益構造の改善	..... 12	夏のイベント・フェア情報	..... 23
店舗ポートフォリオの改善進捗	..... 13		
飲食関連業態の収益性	..... 14		



職人たち



# 1. 連結決算概要



1

## 増収増益、営業利益の黒字化

営業利益+44百万円と黒字化し、コロナ前水準を上回る  
前期差+423百万円、コロナ前差+68百万円

2

## 既存店売上高コロナ前比100%超え

第1四半期累計既存店売上高コロナ前比は102.5%  
客単価103.2%、客数99.3%

3

## 監査等委員会設置会社へ移行

取締役会における議決権を付与することで、監査・監督機能の強化、  
コーポレートガバナンス体制の充実を図る

4

## 子会社再編

- ① KAKEHASHI, S.L.U. (バルセロナ) 売却
- ② 株式会社ジェイプロジェクト、株式会社ジェイブライダルの  
株式会社ジェイグループホールディングスへの吸収合併

業績改善

経営体質  
強化

売上高:2,573百万円、営業利益:44百万円、純利益:31百万円

コロナ禍の収束により、連結売上高は前年対比155.8%の増収。営業損益、親会社株主に帰属する四半期純利益も黒字化。

	2023年2月期 第1四半期		2024年2月期 第1四半期		前年同期比 (%)
	実績(百万円)	構成比(%)	実績(百万円)	構成比(%)	
売上高	1,652	100.0	2,573	100.0	155.8
売上原価	599	36.3	861	33.5	143.8
売上総利益	1,052	63.7	1,711 ①	66.5	162.6
販売管理費	1,432	86.7	1,667	64.8	116.4
営業利益又は 営業損失(△)	△379	-	44 ②	1.7	-
営業外収益	55	3.3	15	0.6	28.4
営業外費用	23	2.8	67 ③	2.6	290.9
経常損失	△347	-	△7	-	-
特別利益	569	34.5	60 ④	2.3	10.6
特別損失	148	9.0	15	0.6	10.6
税金等調整前 四半期純利益	73	4.4	37	1.4	50.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	67	4.1	31	1.2	46.2

- 2023年3月のマスク着用ルール緩和、5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行などコロナ禍の収束の影響により連結売上高は前年対比155.8%へ増加。
- 増収に応じて、売上原価、販売管理費も増加するも、営業利益は423百万円改善し、44百万円となる。
- 金利スワップ評価損48百万円。
- ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するために中小企業等の事業再構築を支援する補助金(事業再構築補助金)による収入60百万円。
- 休業協力金等の助成金を除く「親会社株主に帰属する四半期純損益」は532百万円の増益。

⑤	協力金等を除く 実質純損益	△501	△15.6	31	1.2	-
---	------------------	------	-------	----	-----	---

# 連結貸借対照表概要



(百万円)

	2023年2月期 期末	2024年2月期 第1四半期		2023年2月期 期末	2024年2月期 第1四半期
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
<b>流動資産</b>	1,930	<b>1,678</b>	<b>流動負債</b>	2,024	<b>1,778</b>
現金及び預金	1,357	<b>1,028</b>	買掛金	232	<b>295</b>
売掛金	290	<b>359</b>	短期借入金 ※1	507	<b>445</b>
棚卸資産	85	<b>99</b>	その他	1,285	<b>1,036</b>
未収入金	-	-	固定負債	6,138	<b>6,119</b>
その他	196	<b>190</b>	長期借入金 ※2	5,273	<b>5,211</b>
貸倒引当金	-	-	その他	865	<b>907</b>
			負債合計	8,163	<b>7,897</b>
<b>固定資産</b>	7,393	<b>7,432</b>	<b>純資産の部</b>		
有形固定資産	6,030	<b>6,088</b>	株主資本	1,196	<b>1,251</b>
建物及び構築物	2,198	<b>2,155</b>	資本金	58	<b>10</b> ①
土地	3,620	<b>3,620</b>	資本剰余金	5,262	<b>4,519</b> ②
その他	211	<b>312</b>	利益剰余金	△4,049	<b>△3,202</b> ③
無形固定資産	327	<b>320</b>	自己株式	△76	<b>△76</b>
投資その他の資産	1,035	<b>1,023</b>	その他の包括利益累計額	△60	<b>△65</b>
繰延資産	0	<b>0</b>	新株予約権	0	-
			非支配株主持分	24	<b>28</b>
<b>資産合計</b>	9,324	<b>9,111</b>	純資産合計	1,160	<b>1,213</b> ④
			負債純資産合計	9,324	<b>9,111</b>

- ① 資本金は、新株予約権の行使等により、一旦、増加後、その他剰余金に振替をして10百万円に減少。
- ② 資本剰余金は、新株予約権の行使及び資金からの振替等により、一旦、増加後、配当の支払及び利益剰余金に振替等をして4,519百万円に減少。
- ③ 利益剰余金は、資本剰余金からの振替等により△3,202百万円に改善。
- ④ 純資産比率13.3%  
前期12.4%から0.9%改善。

※1：一年以内返済予定長期借入金を含む  
 ※2：資本性劣後ローンを含む

# セグメント別業績概況



## 飲食事業

2023年3月のマスク着用ルール緩和、5月の新型コロナウイルス感染症が5類に移行した影響等により、売上高は前年同期比164.3%

売上高	:	2,413百万円	前年比	164.3%
営業利益	:	181百万円	前年差	+333百万円

## 不動産事業

自社保有の商業ビル等の賃料収入が安定的な収益を継続

売上高	:	382百万円	前年比	98.4%
営業利益	:	50百万円	前年差	△5百万円

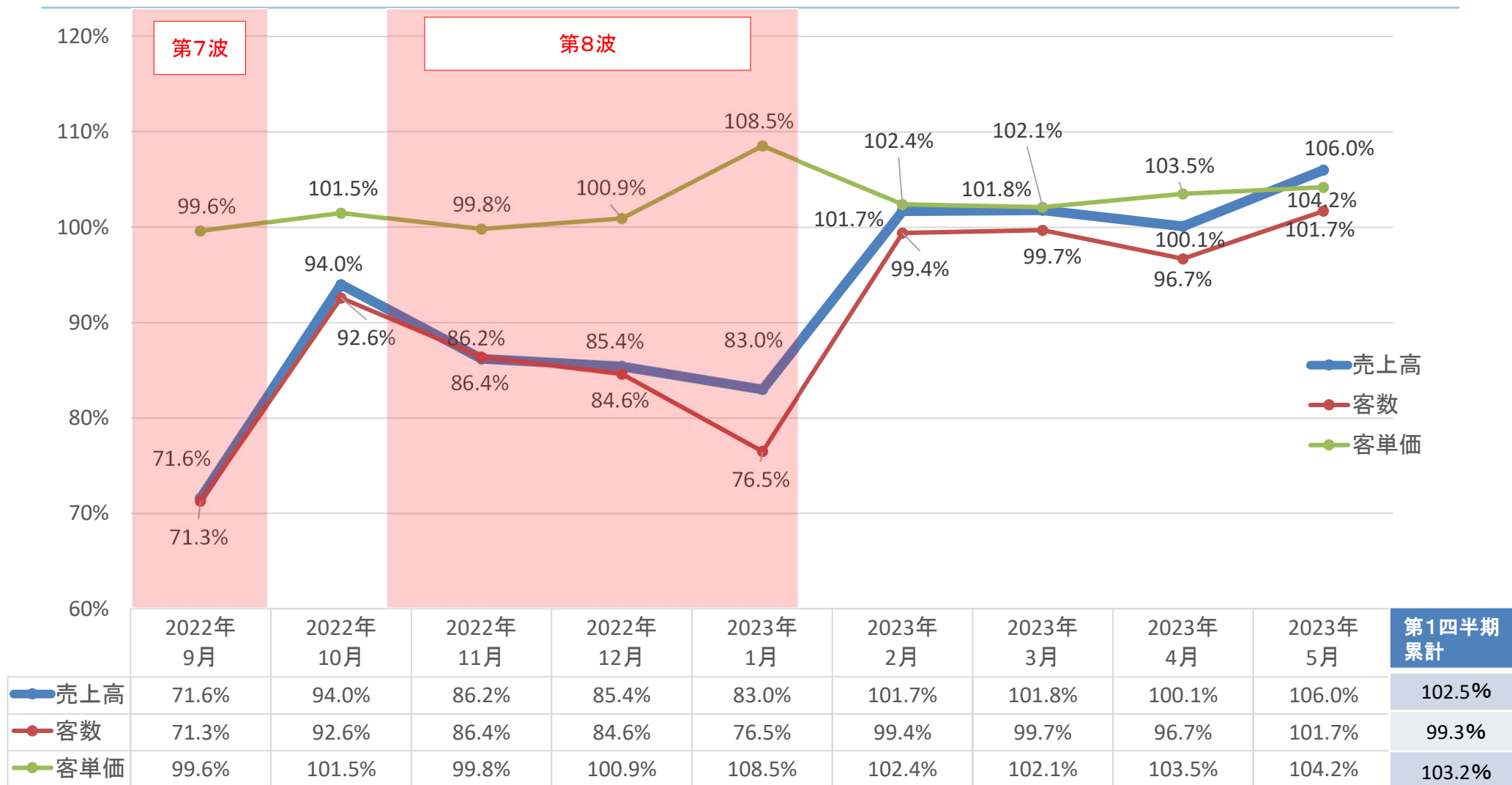
## その他

ブライダル、卸売、人材派遣、サウナ等の事業を運営。  
ブライダルの運営を外部委託に変更したことにより収益は大幅に改善

売上高	:	82百万円	前年比	61.8%
営業利益	:	△40百万円	前年差	+30百万円



# 既存店コロナ前比(売上・客数・客単価)



第8波の終息後、売上はコロナ前を超える水準で推移。

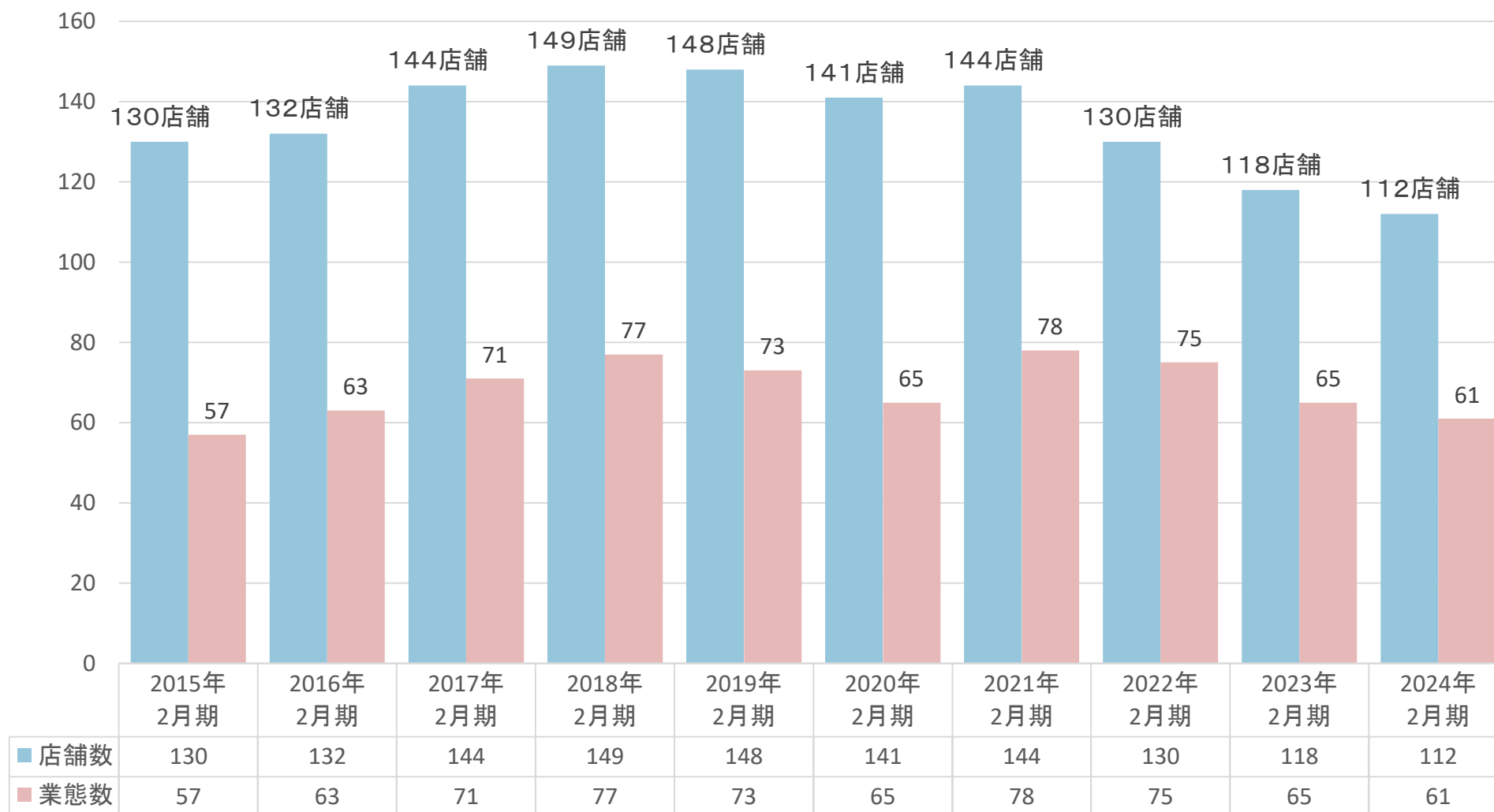
客単価は第8波終息後は、コロナ前水準を超えて102～108%で推移。客数もコロナ前水準を超えて推移。

5月は客数、客単価ともに大幅にコロナ前を超えて、売上高「106.0%」と大きく伸びた。

# 店舗数の推移



2024年2月期第1四半期末時点で  
新規出店0店舗・業態転換2店舗・閉店6店舗となり  
61業態、112店舗体制となる



## コロナ禍に取り組んできたポートフォリオの変更方針

大型店舗→小型店舗	都心店舗→郊外店舗	総合業態→専門業態
<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 脱大宴会依存</li> <li>✓ 友人・家族ら少人数での利用</li> <li>✓ 投資効率の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 住宅街での日常使い需要に対応</li> <li>✓ 繁華街より安価な家賃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 脱総合居酒屋</li> <li>✓ 脱酒類業態</li> <li>✓ 目的来店促進</li> </ul>

## アフターコロナに対応するため戦略的に新店・リニューアル・閉店を実施

	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	合計 (21年2月期～23年2月期)	2024年2月期 第1四半期	合計
閉店	14店	21店	16店	51店	6店	57店
出店	16店	8店	4店	28店	0店	28店
業態転換	9店	12店	7店	28店	2店	30店

コロナ禍に入って、閉店:57店舗、出店:28店舗、業態転換:30店舗、を実施し、ポートフォリオの改善を実施してきました。

# 収益構造の改善



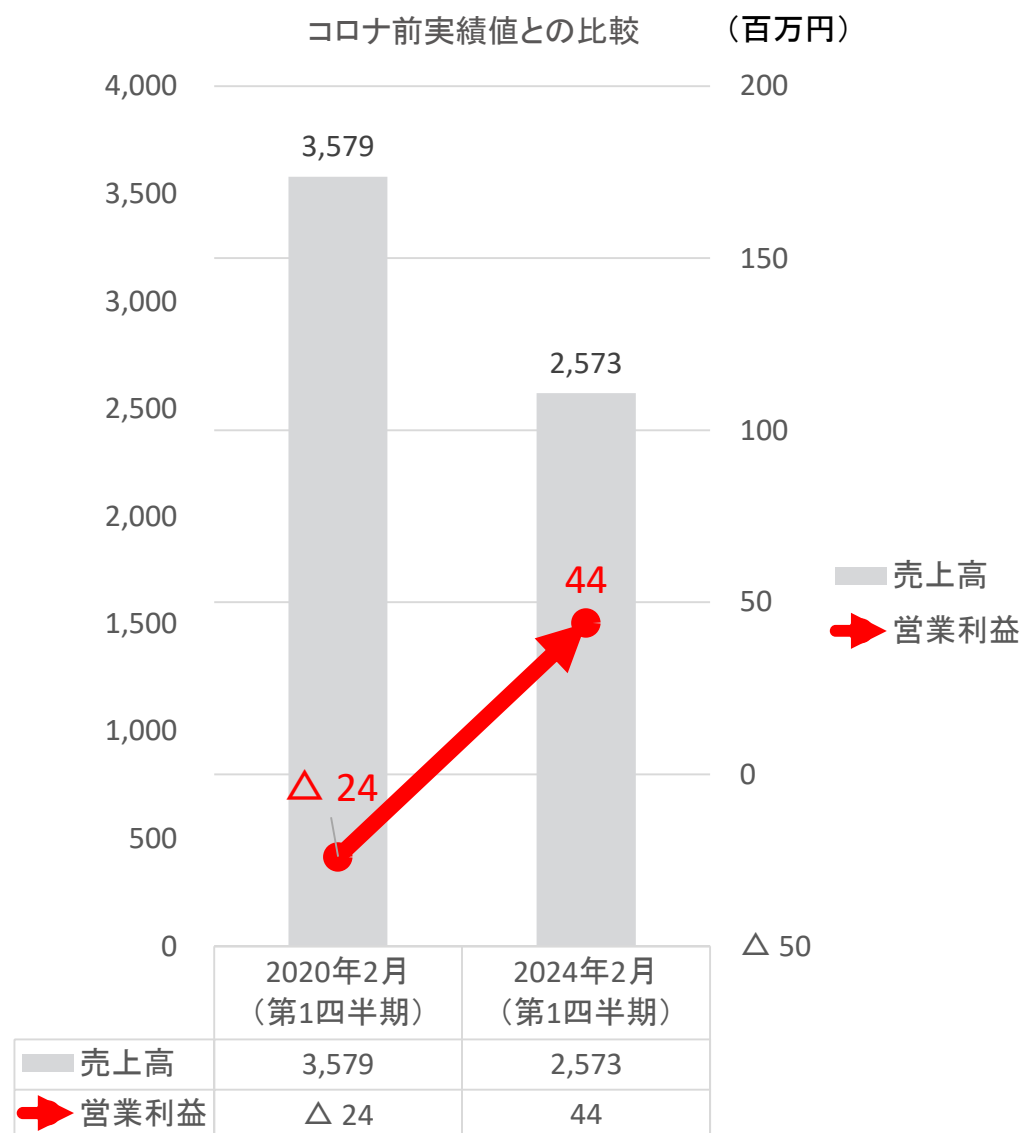
売上高はコロナ前比約70%に減少も、営業利益は68百万円改善し筋肉質な体質に

コロナ中に改善を行い、損益分岐点を下げた結果、コロナ前に売上高35億円あっても赤字体質だったが、現在は25億円の売上高で黒字を達成

## 主な経費のコロナ前比較

- ・原価率 +1.0% 昨今の物価高の影響により上昇
- ・人件費  $\Delta 1.7\%$  作業の効率化、集中加工場、QRオーダーシステムの導入、ワークスケジュール管理の徹底等により、人件費は $\Delta 1.6\%$ となった。
- ・販管費  $\Delta 1.7\%$  (減価償却費 $\Delta 1.9\%$ ) (地代家賃 $\Delta 1.5\%$ )

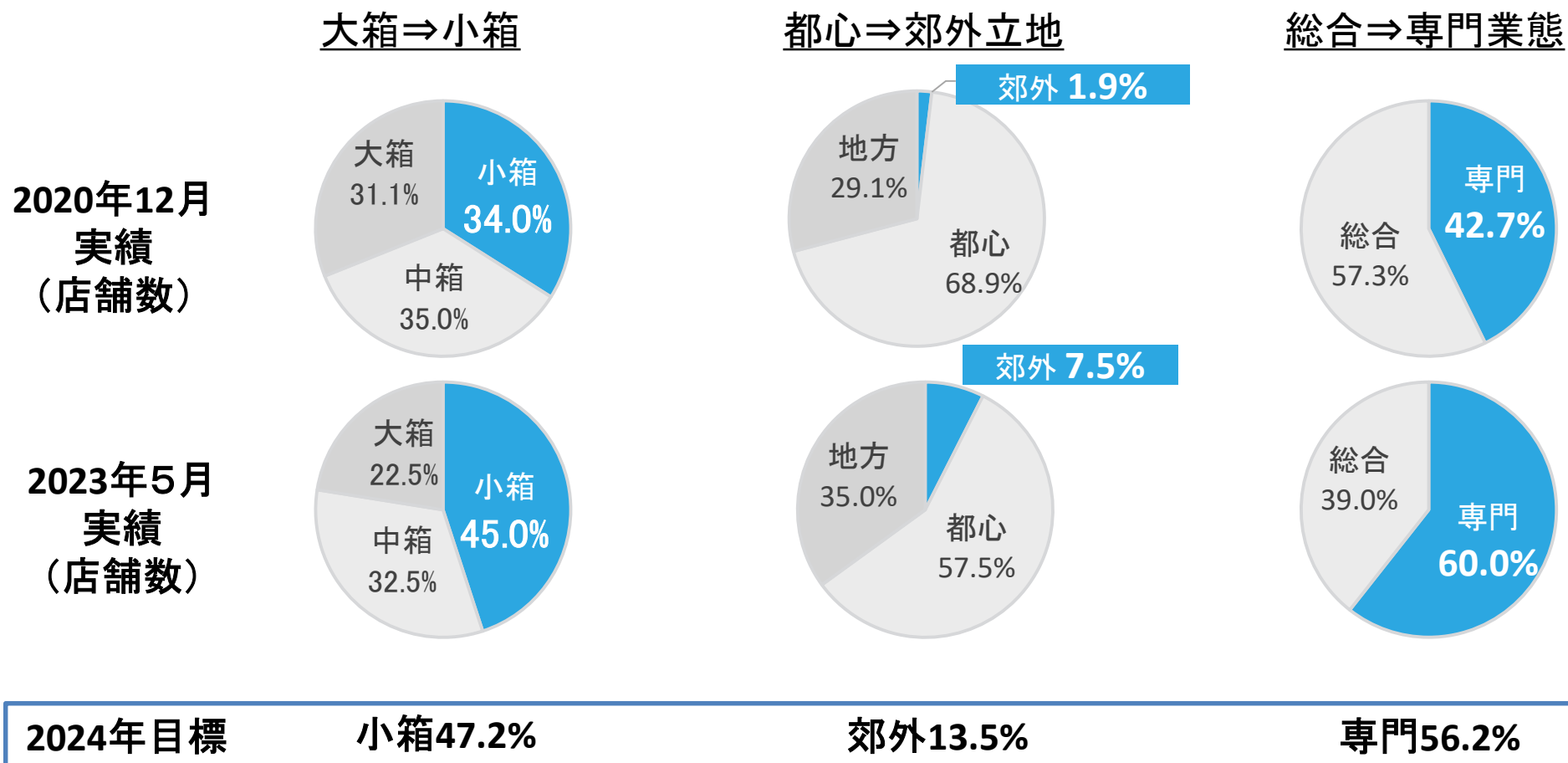
減損処理、不採算店舗の閉鎖等の処理を進めたことによる、減価償却費の減少、及び地代家賃比率の減少。水道光熱費等のコストアップを吸収し、販管費全体では $\Delta 1.7\%$ の削減となった。



# 店舗ポートフォリオの改善進捗



ポートフォリオの見直しを継続して行い、収益性改善を今後も進めていく



コロナ禍になって掲げた店舗ポートフォリオの改善計画に対して、予定通り進んでいる。

※60坪以上は大箱、40～60坪は中箱、40坪未満は小箱とした。都心は東京都/名古屋市の商業地域、郊外は左記の住宅立地、地方はその他(主に地方都市)と定義。  
郊外の例: 名古屋市 地下鉄東山線沿線(池下～藤が丘)、大曽根等、東京都 JR中央線沿線(中野、吉祥寺)、武蔵小杉、町田等

## 主要業態は高収益に回復

(百万円)

業態		ジャンル	売上高	営業利益	営業利益率	ブランド
居酒屋業態	テーマ型	焼酎 日本酒 九州料理	627	117	18.7%	芋蔵 光蔵・吟醸マグロ きじょうもん・きばくもん
	総合型		445	91	20.5%	てしごと家、ほっこり、新九、えどわん 三枘三蔵、雑草家、二六丸、たんと で一もん、跳魚、あしびな〜
専門業態		寿司 焼肉 焼き鳥	259	41	16.0%	寿司と串とわたくし、寿司と天ぷらとわたくし、すしつま、燦家、焼肉ゆたか、焼肉人類、かわ屋
その他		バル 高速道路 ノナル サウナ 等	987	100	10.2%	

居酒屋を中心とした、主要業態は高い収益性を回復。不採算店舗の閉鎖や、業態転換等により収益性が回復。

「その他」に含まれる、新規業態や新事業は、今後の主要業態化に向けて改善を推進。



## 2. トピックス



# 「高速道路」



大津SAの改装を実施し、売店、テイクアウト、カフェを強化

第二の拠点として運営を開始した「かわしまファーマーズ」は順調なスタートを切った

①「名神高速道路下り線大津SA」の改装を実施



②「東海北陸自動車道川島ハイウェイオアシス」内「かわしまファーマーズ」を運営



- 大津SAは7月に売店・テイクアウトコーナー・カフェ区画を改装
- 川島ハイウェイオアシス内かわしまファーマーズは2023年2月27日より運営開始し順調なスタート



# 「かわ屋」



FC加盟7店舗目として新たに『かわ屋天神橋店』が7月1日OPEN！  
かわ屋店舗は13店舗に



## 博多かわ屋天神橋店

オープン日:2023年7月1日

大阪府大阪市北区天神橋3丁目9-18 西川ビル 1F



## 直営 6店舗

(名古屋駅・錦3丁目・豊田・豊橋・静岡・大井町)

## FC加盟店 7店

(東京都2店・札幌2店・大阪2店・京都1店) ※2023年7月時点

博多 **か**屋



# 新店舗紹介



中・大型店舗をリニューアル。中・高単価の価格設定を行い他社との差別化を図る

イタリアン酒場  
**マリナラ**  
Marinara



「窯焼きピザと牡蠣と  
ナチュラルワイン  
和のテイストを取り入れた  
カジュアルなイタリアン酒場」



オープン日:2023年3月8日  
店舗サイズ:44坪  
席数:72席

客単価:4,000円



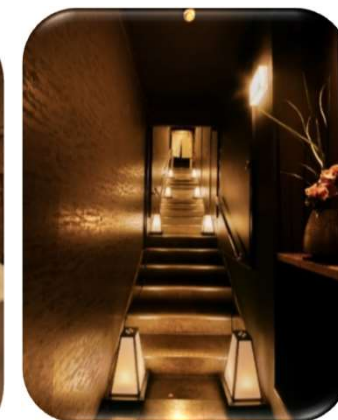
酒ト和食  
**ほっこり**  
OTONA NO MESHIIYA



「大人のめしや」  
落ち着いた空間で、  
本格和食と知多の恵み野菜  
京都八代目儀兵衛のブランド米の  
土鍋鯛めしを愉しむ

オープン日:2023年3月10日  
店舗サイズ:70坪  
席数:104席

客単価:5,000円



# 資産の流動化と事業の整理



保有する商業ビル・レジデンスを流動化及び有効活用を進める

## 現在保有不動産(5件)



J-Group 本社・新九



ジェイテル名駅



EXIT NISHIKI



jG金山



ジュール則武

## 過去売買実績

年月	売買	不動産
2019年2月	売却	J-Growth 大曾根
2020年1月	売却	G-SEVENS 刈谷
2020年7月	売却	ダイヤモンドウェイ
2020年7月	売却	物流センター
2020年7月	売却	ジュール広川
2021年4月	取得	J-Group本社ビル
2021年9月	売却	ジュール亀島

## 海外店舗の撤退

2022年2月に連結子会社であるNEWFIELD HONOLULU,INC(ハワイ)を売却

**2023年6月にKAKEHASHI, S.L.U.(バルセロナ)を売却**

## 2023年4月以降のテレビ、ラジオの放映実績を抜粋

ジャンル	放映日	番組名	店舗名	概要
テレビ・ラジオ	4/22	ウラマヨ	大津SA	GWおすすめスポット紹介
	4/27	ラヴィット！	かわ屋大井町	
	4/28	大阪ほんわかテレビ	大津SA	かわ屋のかわ焼き・大津ちゃんぽん・ドライバースコーナーの紹介
	4/28	ぐっと	ただハンバーグが食べたい名駅店	お店のハンバーグをアレンジし、神島店長が家庭で作れるハンバーグの作り方を教える
	4/30	前略、大とくさん	川島ファーマーズテーブル	飛騨牛A4ランクの肉ひつまぶしセットをメインにかわしまタンメンなど料理紹介。
	5/4	千原ジュニアのへべレケ	芋蔵栄	おすすめメニュー紹介
	6/7	スイッチ！	MouMou金山	ボンボンチーズケーキの紹介
	6/27	めざましテレビ	サーモンパンチ渋谷	サーモングルメ
	7/17	おはよう朝日です	大津SA	

# 今期の業績見通し



(百万円)

	2023年2月期 通期実績	2024年2月期 業績予想	前年同期比 (%)
売上高	8,013	9,485	118.4%
営業利益又は営業損失(△)	△1,032	121	—
経常利益又は経常損失(△)	△901	58	—
親会社株主に帰属する当期純利益または当期純損失(△)	△549	27	—
配当金 ※	中間 無配 期末 無配	中間 未定 期末 未定	

※2024年2月期の配当につきましては、先行き不透明な経営環境が続くことが予想されるため、合理的な配当予想の判断が困難なことから、現時点におきましては未定とします。

## 株主優待制度について

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、  
より多くの皆様に事業への一層のご理解をいただくことを目的とし、  
**株主優待制度は引き続き実施いたします。**

また、代替商品につきましても新たに、2023年6月より  
「新九の紫」(焼酎)と、「勲碧純米大吟醸」(日本酒)を追加いたしました。

所有株式数	贈呈内容
100株以上200株未満	株主優待御食事券2,000円分(1,000円券×2枚)を年2回
200株以上600株未満	株主優待御食事券4,000円分(1,000円券×4枚)を年2回
600株以上1,000株未満	株主優待御食事券8,000円分(1,000円券×8枚)を年2回
1,000株以上	株主優待御食事券12,000円分(1,000円券×12枚)を年2回

## 代替商品のご案内

- **4,000円コース**  
 猿Cafeブレンド  
 カタログギフトA  
**新九の紫(焼酎)720ml**
- **8,000円コース**  
 本場さつまあげ大盛セット  
 カタログギフトB  
**新九の紫(焼酎)1800ml**
- **12,000円コース**  
 黒豚さつま豪華セット  
 カタログギフトC  
**勲碧純米大吟醸(日本酒)1800ml**



※赤い字の商品が新たに追加された商品になります。

大津SA下り線

大津SA  
下り線

8/11  
〈金曜日〉

2F  
フードコート  
お盆特別メニュー販売

1F  
まじころ惣菜店  
数量限定！伊吹フランク販売

1F  
売店  
おすすめ土産試食販売

1F  
売店  
お得な夏の福袋

3F  
展望デッキ  
JAレック滋賀マルシェ開催  
11時～17時開催

イベント盛り沢山！

# 夏祭り

**2023 こどもまつり**  
3F展望台デッキにて開催  
11:00～18:00  
スーパーボールすくい  
OR  
お宝トレジャー！  
当館ご利用レシート1枚につき1組様小学生までのお子さま対象  
(マクドナルドは除く)

**おばけもさがせ！**  
当館ご来店のお子さま全員対象  
(景品が無くなり次第予告なしに終了場合がございます)

芋蔵全店

## 芋蔵 沖縄フェア 2023

**定番 ゴーヤチャンプルー**  
爽やかな苦味と豊かな旨味。ビタミンパワーで元気をチャージ  
780円 (税別)

**高らっきょう** 630円 (税別)  
～赤マルソウの油味噌～  
沖縄県民の愛する油味噌がしゃきしゃきの高らっきょうとの相性抜群

**アグー豚ソーセージの炙り**  
極上の香りとアグー豚のジューシーなうまみがお口の中で炸裂  
800円 (税別)

**芋くじ天ぷら** 500円 (税別)  
もちもちした食感と紅芋の甘み。"うぐじ"は、沖縄ならではの揚げ物です。

**パイナップルポークの桜島溶岩焼き** 1,350円 (税別)  
パイナップルが生み出す上質な柔らかさと旨味が特徴のパイナップルポークを桜島の溶岩石にのせて。

**ミミガー胡麻塩風味** 500円 (税別)

**海ぶどう** 580円 (税別)  
ぶちぶち食感が楽しい沖縄料理の定番

**ブルーシールアイス** 400円 (税別)  
いわずと知れた沖縄で長く愛されるアイスcreamを今宵のバに

**琉球ハイボール** 400円 (税別)  
琉球泡盛とシークワーサーで爽快な呑み心地

**フルーツチャンプルー耐ハイ** 500円 (税別)  
4つの沖縄の果実をバランスよくミックスした甘酸っぱい夏向けのサワー

**【IRに関するお問い合わせ先】**  
**株式会社ジェイグループホールディングス**  
**管理本部 IR担当**  
**TEL : 052-243-0026**

当資料は株式会社ジェイグループホールディングスが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。

複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や

債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、

事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。